

メモ(Windows 11 の WSL2 による SSH 接続)

keychain

秘密鍵を登録する際、ターミナルを再起動する度に鍵を ssh-agent に登録する必要がある。

`keychain` を使用すると `ssh-agent` が起動していないときは、自動的に鍵を ssh-agent に登録してくれる¹⁾。

```
username@localhost:~$ sudo apt-get install keychain
```

自分の HOME を確認する。また `.keychain` ディレクトリの `*-sh` ファイルの名前を確認する。

```
username@localhost:~$ pwd
/home/username
username@localhost:~$ ls .keychain
HOSTNAME-csh HOSTNAME-fish HOSTNAME-sh
```

`/home/username/.bashrc` (`.bash_profile`) の末尾に下記を追加する。上記で確認した `*-sh` ファイル名を使用する。

```
/usr/bin/keychain -q --nogui /home/username/.ssh/id_ecdsa
source /home/username/.keychain/HOSTNAME-sh
```

`$HOME`: ホームディレクトリ, `$HOST`: ホストネーム

ssh接続設定のファイル

下記の設定をファイルに保存し (`$HOME/.ssh/config`), sshコマンドを省略できる。

```
Host 踏み台
  ForwardAgent yes
  ForwardX11 yes
  ForwardX11Trusted yes
  User 踏み台username
  HostName 踏み台サーバ
```

下記コマンドでssh接続できる。

```
username@localhost:~$ ssh 踏み台
```

[Windows 11 の WSL2 による SSH 接続に戻る](#)

¹⁾

Last
update:
2024/03/05 11:01 public:win11_wsl2_ssh:memo https://portal.isee.nagoya-u.ac.jp/stel-it/doku.php?id=public:win11_wsl2_ssh:memo&rev=1709604080

OS再起動後にターミナル起動するとパスフレーズは聞かれる

From:
<https://portal.isee.nagoya-u.ac.jp/stel-it/> - STEL-IT wiki

Permanent link:
https://portal.isee.nagoya-u.ac.jp/stel-it/doku.php?id=public:win11_wsl2_ssh:memo&rev=1709604080

Last update: **2024/03/05 11:01**

